資料２－２

建設に関する借入額について

柏市医療公社管理課

想定事業費と財源見込み

【想定】 建設費及び医療機器の一部を病院事業債
医療機器及びその他費用を自己資金

<table>
<tr><th>費用</th><th>概算金額</th><th>財源</th></tr>
<tr><td>建設費</td><td>資料2-1参照</td><td rowspan="2">病院事業債
※詳細は次ページ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">医療機器等整備費</td><td>約7億円</td></tr>
<tr><td>約8億円</td><td rowspan="2">柏市病院事業会計
自己資金
（約20億円）</td></tr>
<tr><td>その他費用</td><td>約12億円</td></tr>
</table>

※上記以外に千葉県による補助金を見込む

病院事業債とは

地方債（地方公共団体が資金を外部から調達することによって負担する債務）の１つ

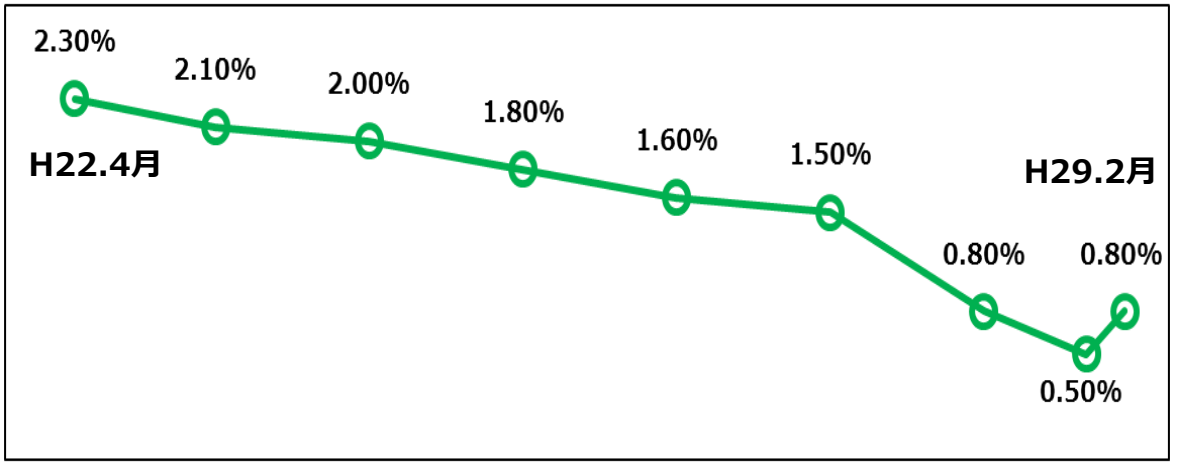
病院事業債における対象事業

・病院，診療所その他の医療施設，職員宿舎及び看護師宿舎の整備事業
・医療又は看護のために必要な機械器具の整備事業
・用途廃止施設の処分に要する経費（交付税措置はなし）

借入対象先

財政融資資金
地方公共団体金融機構
民間金融機関など

【参考】財政融資資金の金利推移



借入金（病院事業債）の想定

【条件】
病院事業債　資料2-1及び柏市立柏病院整備基本方針より算出
金利　1.5%（近年の傾向を反映し，想定）
償還期間　30年間

		病院事業債	利息	償還額
３６万円/㎡	A案	66億円	18.3億円	84.3億円
	B案	63.7億円	17.7億円	81.4億円
	C案	66.4億円	18.4億円	84.8億円
３９万円/㎡	A案	70.5億円	19.5億円	90億円
	B案	68.4億円	19億円	87.4億円
	C案	71.3億円	19.8億円	91.1億円
４５万円/㎡	A案	79.5億円	22億円	101.5億円
	B案	77.8億円	21.6億円	99.4億円
	C案	81.2億円	22.5億円	103.7億円

柏市医療公社（指定管理者）の負担額の想定

病院事業債が指定管理者から30年間で柏市に支払われるとした場合

病院事業債の償還額を30年間で分割する。
公立病院建設にあたっては，普通交付税措置(※)があることを考慮。

平成27年度より，通常の整備にあっては病院事業債の元利償還金の25%に対して普通交付税による措置を行なう。

（新公立病院改革ガイドラインより）

		償還金の合計 (a)	年間負担額 (a/30年)	交付税控除後 (b)	年間負担額 (b/30年)
３６万円/㎡	A案	84.3億円	2.8億円	63.2億円	2.1億円
	B案	81.4億円	2.7億円	61億円	2億円
	C案	84.8億円	2.8億円	63.6億円	2.1億円
３９万円/㎡	A案	90億円	3億円	67.5億円	2.2億円
	B案	87.4億円	2.9億円	65.5億円	2.2億円
	C案	91.1億円	3億円	68.3億円	2.3億円
４５万円/㎡	A案	101.5億円	3.4億円	76.1億円	2.5億円
	B案	99.4億円	3.3億円	74.5億円	2.4億円
	C案	103.7億円	3.5億円	77.7億円	2.6億円